

四街道市障害者基本計画策定業務受託者選定評価表

項目	評価視点	評価基準	配点
1 提案内容	市の課題の理解	市の障害福祉に係る課題を把握できるような具体的な手法の提案があるか。	54
	国・県・近隣自治体の動向把握	国や県、近隣自治体の障害福祉についての計画等の動向について情報収集し、市への提供が可能か。また、それを踏まえた計画の策定が可能か。	
	工夫	市民の意見をより多く反映できるような趣向を凝らした手法を用いた提案内容になっているか。	
	内容	仕様書の規定に沿った内容になっているか。	
	独自性	仕様書に定める項目以外に、独自の提案について有効性はあるか。	
2 表現能力	デザイン	計画書の目次構成及びレイアウト構成は、計画内容が分かりやすく、見やすいデザイン・レイアウトとなっているか。	12
	プレゼンテーション	企画提案書の内容やプレゼンテーションの説明はわかりやすく、まとまりがあるか。	
		質疑応答は的確な回答がされていたか。	
3 業務体制	業務実施体制	業務を確実に実施できる体制や人員が確保されているか。	26
		進行にあたり、電話やメール等により、市と綿密な連絡が確実に取れるか。	
		配置予定の技術者は十分な経験や実績、業務に必要な専門的知識及び知見、適正を有しているか。	
	業務工程	アンケート調査業務から計画の策定まで、具体的・効率的に実現可能な計画が組まれているか。	
		スケジュール通りに進行できないような事由が発生した場合への対応策はあるか。	
4 価格	価格	無理のない範囲で経費削減し、価格に反映されているか。	4
5 実績	業務実績	これまでに地方公共団体における計画策定業務の実績はあるか。	4
			合計100
6 加点事項	ワークライフバランスの推進に関する指標	女性活躍推進法に基づく認定又は次世代法に基づく認定、若者雇用推進法に基づく認定を受けているか。	
	障害福祉に関する計画の業務実績	障害福祉に関する計画の策定を行ったことがあるか。	
	四街道市と同規模の地方公共団体の計画策定への業務実績	四街道市と同規模程度以上の地方公共団体の計画策定業務にあたったことがあるか。	